

京都 平成 28 年 5 月 25 日 (水)



● 広報サブリーダー ● 広報担当教職員  
の先生方向けの講座です

## すぐに始めてみたくなる生徒募集 私学の新常識『広報戦略実践講座』

部長・主任以外の広報部教員こそ、ひそかに自認せよ

新局面を開拓する実質上のキーマンであることを。。。

実践部隊である  
ことを覚悟すれば、  
仕事は本当におもしろくなる

■ すぐに始めてみたくなる生徒募集 私学の新常識『広報戦略実践講座』の概要

テーマ①; 広報メンバーの仕事は『後方支援ときどき意見』 - 意見が価値と認められる時 -  
→ 評論家的になるのではなく、管理職や部長のイメージ実現のため動いてみる

テーマ②; 『集める』ことをもつと意識する - 『集められたもの』は広報戦略上の羅針盤 -  
→ 人脈を集める... 塾や中学校や小学校以外にも出向く先はたくさんある  
→ 人脈を集める... 広報部員や広報部員以外の教員の中に広報愛を育てていく  
→ 情報を集める... 他校の成功事例をキーフaktorとともに入手する  
→ 情報を集める... 他校の日程情報、活動情報のニュースを入手する  
→ データを集める... 来校受験(入学)率、学力水準、塾傾向、志望度推移、志望理由など  
→ データを集める... 公立・私立を含めた競合校の入試データ

テーマ③; 自分の中に『傾聴』という文化を持つ - 広報の突破口である傾聴は実は教員の宝 -  
→ どんな場面でも「こちらからアピール(指導)すると伝わらない」が原則と心得る  
→ 例えば対塾。依頼したい内容は抑えて、『質問と傾聴と相談』に切り替える  
→ 広報部長に意見を伝えたい場面では、現状課題への広報部長の意見を『傾聴』する  
→ チーム内で一人でも『傾聴』を徹底すれば、チームは激変する。ひいては学校が変わる

テーマ④; 突き抜けた『愉快さ』を目指す - 「広報を俺にもやらせろ」という学校のみ存続する -  
→ 「今年は何をやるか?」「これでいいのだろうか?」を考えて、そのことで頭がいっぱいになってしまう。→ はたから見ると少なくとも楽しそうには見えない。実はこれが学内にも学外にも悪影響を及ぼしている。まずはここで紹介する突き抜けた『愉快さ』を目指せ!!

講座概要

京都会場 2016.5.25 (水)

14:00 ~ 16:30 (13:45 受付開始)

場所; アルカディア市ヶ谷

参加費; 10,000 円 (税込) \* セミナー当日にご持参下さい。

お申込; 以下ご記入の上 FAX 送信願います。弊社より参加確認書を FAX 申し上げます。

★ すぐに始めてみたくなる生徒募集シリーズ  
2016.4.25 学校管理職と広報リーダー  
向け広報実践講座 開催。ご期待下さい

株式会社ヒューマン・リンク 京都市中京区  
TEL.075-212-7015 FAX.075-212-7016

---セミナー申し込み用紙---

□ 京都会場 平成 28 年 5 月 25 日 (水曜日)



貴校名	TEL;	FAX	
ご参加者	お役職;	MAIL	
ご参加者	お役職;	MAIL	
ご参加者	お役職;	MAIL	

切り離さずそのままファックス下さい 075-212-7016 [FAX] ヒューマンリンク